



安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別
- ・化学品の名称 **Lubricating Oil ISO VG 220**
- ・製品コード 542690-80, 542690-81
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- ・推奨用途 潤滑油
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称 アルファ・ラバル株式会社
住所 東京都港区港南2-12-23
電話番号 03-5462-2442
(問合せ先) 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-11-2
電話番号 0467-75-4459
- ・情報問合せ先:
安全性データシートに関する質問については、最寄りの販売会社にお問い合わせください。
現地販売会社に関する情報は、このドキュメントの項目16にあります。
- ・緊急連絡電話番号 重大な事故が発生した場合には、119を呼び出します。

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類
水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害
水生環境有害性(慢性毒性) 区分3 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル, 注意喚起語, 危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・絵表示 無効
- ・注意喚起語 無効
- ・危険有害性情報
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
- ・注意書き
P273 環境への放出を避けること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の廃棄
- ・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質):
本製品は、PBT の物質ではありません。また同物質を含有していません。
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質):
本製品は、vPvB の物質ではありません。また同物質を含有していません。



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(1ページの続き)

項目 3: 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・危険な含有成分:

CAS: 128-37-0	2,6-t-ブチル-p-クレゾール 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分1, H410	0.25-<1%
	Oleic acid derivative 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	0.1-<1%

項目 4: 応急措置

・応急手当処置に関する説明

・一般情報: 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

・吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ

・皮膚に付着した場合

石鹼と水で洗います

皮膚の刺激が続く場合には医者への診察を受ける

・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する

・飲み込んだ場合

口をすすぐ

無理に吐かせないこと。

May cause aspiration when swallowing.

医師に連絡する

・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 呼吸困難

・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 症状から判断して治療を行ってください。

項目 5: 火災時の措置

・消火剤

・適切な消火剤

泡

消火粉末

二酸化炭素

周辺の状況に合わせた消火措置を取る

・使ってはならない消火剤 情報なし

・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり

一酸化炭素 (CO)

炭化水素

・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

・特別な保護装備:

酸素ボンベ付き呼吸保護装備を着用

完全防護服を着用

・その他の情報

危険な容器は水放射で冷却させる

(3ページに続く)

JP



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(2ページの続き)

火災残留物および汚染された消火水は関係当局の規則に従って処分する
汚染された消火水は分けて回収、下水に直接流してはいけない

項目 6: 漏出時の措置

- ・ **人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置**
製品の流出および漏れにより、特に滑る危険が大きい
蒸気を吸い込まない
- ・ **環境に対する注意事項**
環境への放出を避けること。
下水、地上水あるいは地下水に達しないようにする
製品が下水処理施設や河川に流れ込まないようにする
河川、下水に流れ込んだ場合には関係当局に連絡する
送る容器に入れて再利用先もしくは処分先に送り込む
- ・ **封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13項に従い汚染材は廃棄物として処理する
- ・ **他の項目への言及**
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・ **取扱い**
油霧の発生は避ける
化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
作業中は飲食しない、禁煙
- ・ **火災および爆発防止に関する注意事項:** 特別な措置は必要ない
- ・ **混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・ **保管**
安全な保管条件および容器
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
乾燥した場所に保管すること。
- ・ **同じ場所に保管する際の注意事項:**
酸化成分と離して保管する
還元剤と離して保管する
- ・ **保管条件に関するその他の注意事項:** 湿度と水から保護する
- ・ **特定の最終用途**
潤滑油
専門家のみが使用

項目 8: ばく露防止及び保護措置

- ・ **許容濃度等**
- ・ **作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・ **追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている

(4ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(3ページの続き)

- ・設備対策
- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他に関しては7項を参照
- ・保護具
- ・一般防止措置および衛生措置:
 - 換気の良い場所で使用
 - 休憩の前、作業終了後には手を洗う
- ・呼吸保護器具: 室内換気が十分な場合には必要ない
- ・手の保護:
 - 手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
 - 浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
 - ニトリルゴム(NBR)
 - ポリマーラミネート
 - 手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材質の耐久性は予想できない、このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・眼の保護: 保護めがね/顔カバーを着用
- ・体の保護: 作業着
- ・周辺への曝露の制限と監視 下水、地上水あるいは地下水に達しないようにする

項目 9: 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般事項
- ・物理状態 液状
- ・色 無色
- ・臭い 特異臭
- ・嗅覚閾値 決まっていない。
- ・融点/凝固点(混合物の場合は、記載省略可) 決まっていない
- ・沸点又は初留点及び沸点範囲 決まっていない
- ・可燃性 情報なし
- ・爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界
- ・下限: 決まっていない。
- ・上限: 決まっていない。
- ・引火点 250 °C
- ・分解温度 決まっていない。
- ・pH 決まっていない。
- ・粘性:
- ・力学的 約 40 °C 220 mm²/s
- ・動粘性率: 決まっていない。
- ・溶解度(混合物の場合は、記載省略可)
- ・水: 混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わせられない
- ・n-
- ・オクタノール/水分分配係数(log値)(混合物の場合は、記載省略可) 決まっていない。
- ・蒸気圧 < 0.01 kPa
- ・密度及び/又は相対密度
- ・密度 約 20 °C: 0.86 g/cm³ (DIN EN ISO 12185)
- ・相対ガス密度 決まっていない。
- ・蒸気密度 決まっていない。

(5ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(4ページの続き)

- その他のデータ
- 外観 透明
- 形: 液体
- 自然発火点 この製品は自然発火しない
- 爆発の危険: 製品は爆発する危険はない
- 状態の変化
- 滴点:
- 火災を加速させる特性を持つ 情報なし
- 気化速度 決まっていない。

項目 10: 安定性及び反応性

- 反応性 The material is stable under recommended storage and handling conditions.
 - 化学的安定性 製品が推奨される使用および貯蔵条件下で安定です。
 - 熱分解/回避すべき条件:
 - 熱分解を避けるために過熱しない
 - 加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり
 - 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
 - 避けるべき条件 高温
 - 混触危険物質 酸、アルカリおよび酸化剤で反応
 - 危険有害な分解生成物
 - 有毒ガス/蒸気
- これ以上の情報はありません。セクション 5 を参照してください。

項目 11: 有害性情報

- 毒性学的影響に関する情報
- 急性毒性

分類上の LD/LC50 値:

CAS: 128-37-0 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

経口 LD50 >2,930 mg/kg (ラット) (OECD 401)

皮膚 LD50 >5,000 mg/kg (ラット) (OECD 402)

Oleic acid derivative

経口 LD50 >5,000 mg/kg (ラット)

吸収 LC50 (4 h) 1.37 mg/L (ラット)

- 皮膚腐食性／刺激性 長期間および/または繰り返し皮膚に触れると、炎症の原因になる場合があります。
- 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 目に入ると、軽い炎症になる可能性があります。
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- 次の種類の潜在的な効果に対する情報
- 致命的な作用(致命的な毒、刺激及び麻痺作用)
- 呼吸困難

(6ページに続く)

JP



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(5ページの続き)
急性毒性は低いですが、消化・嘔吐後の誤嚥により、重度および致死的な化学性肺炎の原因となる場合があります。

項目 12: 環境影響情報

- ・ **毒性**
- ・ **水生生物に対する毒性:**
水生生物に毒性がある、水域で長期にわたり有害作用をおよぼす可能性あり

CAS: 128-37-0 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

EC50 (48 h)	0.61 mg/L (ミジンコ) (OECD 202)
NOEC	>0.39 mg/l (ミジンコ)

Oleic acid derivative

LC50 (96 h)	6.8 mg/L (魚)
EC50 (48 h)	0.43 mg/L (ミジンコ)
EC50 (72 h)	6.3 mg/L (藻類)
NOEC	0.91 mg/l (藻類)

- ・ **残留性・分解性**
簡単ではないが、物質は潜在的に生物分解可能

CAS: 128-37-0 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

生分解性	30 % (OECD 302C)
------	------------------

- ・ **生態蓄積性** 生体蓄積の可能性がある成分が含まれています。
- ・ **土壌中の移動性** Low solubility, product floats on water. Absorbs to soil particles.
- ・ **PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント**
- ・ **PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質):**
本製品は、PBTの物質ではありません。また同物質を含有していません。
- ・ **vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質):**
本製品は、vPvBの物質ではありません。また同物質を含有していません。
- ・ **オゾン層への有害性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・ **他の副作用**
製品は、水面にカバーを形成することができます。キャップは水生生物に物理的に損傷を与え、酸素を減らすことができます。

項目 13: 廃棄上の注意

- ・ **化学品(残余廃棄物)**, 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・ **推奨:**
関係当局の規則に従い、特別処理をおこなわなければならない
専門廃棄物回収業者に引き渡すか、危険物質集積所に持ち込む
家庭ごみとは一緒に処分できない、下水に流してはならない
- ・ **洗浄されていないパッケージ:**
- ・ **推奨:** 洗浄できないパッケージは製品と同様の方法で処分する

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(6ページの続き)

項目 14: 輸送上の注意

・国連番号	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	無効
・品名(国連輸送名)	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	無効
・国連分類(輸送における危険有害性クラス)	
・ADR, ADN, IMDG, IATA	
・分類	無効
・容器等級	
・ADR, IMDG, IATA	無効
・環境危険:	
・海洋汚染物質	いいえ
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・UN "模範規制:	無効

項目 15: 適用法令

- ・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 EU Regulation (EC) no.1907/2006 (REACH) 化審法

・既存化学物質

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール | 3-540, 9-1805

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール | 旧第三

・優先評価化学物質

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(7ページの続き)

・毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・引火性の物(施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

262

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

(9ページに続く)

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(8ページの続き)

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・消防法

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

・海洋汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**・特定物質代替物質**

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

・水質汚濁防止法**・有害物質**

内容成分はリストアップされていない

・指定物質

CAS: 128-37-0 | 2,6-t-ブチル-p-クレゾール

3-3-55

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・絵表示 無効**・注意喚起語 無効****・危険有害性情報**

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

・注意書き

P273 環境への放出を避けること。

P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の廃棄

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、製品の特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

限定責任

本書は、本製品に関連し、知っておかなければならないリスクに関するガイダンスとして使用することのみを目的としています。本製品を使用して作業に当たる、あるいは本製品の近くで作業に当たる者はすべて、適切な訓練を受ける必要があります。本製品と接触する者は、本製品の取扱い、保管および利用について、各自判断できなければなりません。アルファ・ラバルでは、アルファ・ラバルが全過失を負うような行動を起こしたことが実証されないかぎり、本書記載の欠陥あるいは記載不足が起因となる、または本製品の利用、取扱い、保管または処分に起因する、いずれかの種類の要求、損失または損害については責任を負いかねます。個別事案に関してアルファ・ラバルと書面により同意および指定している事項以外に、アルファ・ラバルは、本書に記載の情報および本書に記載の製品の両方について、市場性または妥当性に関する暗黙の保証を含むがそれらには限定されない、いずれの約束もしない、またはいずれの責任を負わない

その他の質問は、お近くの Alfa Laval 販売社までお問い合わせください。

www.alfalaval.com

・安全データシート作成部門: Alfa Laval Sustainability Environment

(10ページに続く)



安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(9ページの続き)

問合せ先

その他の質問は、お近くの Alfa Laval 販売社までお問い合わせください。

Argentina: alfa.consulta@alfalaval.com
Australia: australia.info@alfalaval.com
Austria: info.mideurope@alfalaval.com
Belgium: benelux.info@alfalaval.com
Bolivia: alfa.consulta@alfalaval.com
Brazil: alfalaval.br@alfalaval.com
Bulgaria: bulgaria.info@alfalaval.com
Canada: alfacan.info@alfalaval.com
Chile: chile.informacion@alfalaval.com
China: china.info@alfalaval.com
Colombia: info.colombia@alfalaval.com
Croatia: hrvatska.info@alfalaval.com
Czech Republic: czechrepublic.info@alfalaval.com
Denmark: info.nordic.dk@alfalaval.com
Egypt: alme.marketing@alfalaval.com
Estonia: estonia.info@alfalaval.com
Finland: info.fi@alfalaval.com
France: environnement@alfalaval.com
Germany: info.mideurope@alfalaval.com
Greece: greece.info@alfalaval.com
Hungary: info.hu@alfalaval.com
India: india.info@alfalaval.com
Indonesia: alfalindo@alfalaval.com
Israel: israel.info@alfalaval.com
Italy: alfalaval.italia@alfalaval.com
Japan: hp.alfajp@alfalaval.com
Latvia: latvia.info@alfalaval.com
Lithuania: lithuania.info@alfalaval.com
Malaysia: malaysia.info@alfalaval.com
Mexico: mexico.info@alfalaval.com
The Netherlands: benelux.info@alfalaval.com
New Zealand: newzealand.info@alfalaval.com
Norway: info.no@alfalaval.com
Peru: ventas.peru@alfalaval.com
Philippines: philippines.info@alfalaval.com
Poland: poland.info@alfalaval.com
Portugal: portugal.info@alfalaval.com
Qatar: alme.marketing@alfalaval.com
Romania: romania.info@alfalaval.com
Russia: moscow.response@alfalaval.com
Singapore: al.singapore@alfalaval.com
Slovak Republic: slovakia.info@alfalaval.com
Slovenia: slovenija.info@alfalaval.com
South Africa: info.sa@alfalaval.com
Spain: info.spain@alfalaval.com
Sweden: info.se@alfalaval.com
Switzerland: info.mideurope@alfalaval.com
Taiwan: taiwan.info@alfalaval.com
Thailand: thailand.info@alfalaval.com
Turkey: turkey@alfalaval.com
Ukraine: ukraine.info@alfalaval.com
United Arab Emirates: alme.marketing@alfalaval.com

(11ページに続く)



安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.10.11

バージョン番号: 15

改訂日: 2022.10.11

化学品の名称 Lubricating Oil ISO VG 220

(10ページの続き)

United Kingdom: general.uk@alfalaval.com

United States: customerservice.usa@alfalaval.com

Venezuela: venezuela.info@alfalaval.com

Vietnam: vietnam.info@alfalaval.com

略語と略称

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

急性毒性(吸入) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

JP